

明日はこれを読もう

二見時代小説文庫

時代  
小説

背中から  
斬りつけ、銭六  
文だけを残す…  
不可解な辻斬り  
が続発し…

早見 俊

# 正邪の武士道

居眠り同心 影御用29



不可解な辻斬りが続発。侍ばかりが背中から斬りつけられ、遺体には銭六文だけが残されていた。一方“居眠り番”源之助に駿河三島藩から、奇妙な影御用が…。側室にと見初めた町娘の素性調査で単純な御用に思えたが、辻斬り事件との絡みで、意外な展開が待ちかまえていた。

二見書房